

パーミクロンガードP-F

特長

1. 冬場、夏場ともに作業性がよく、1回1mm以上の施工が可能です。
2. 無溶剤タイプなので、有機溶剤中毒に対する安全性に優れています。
3. 微弾性を持つことで、躯体のひび割れ追従性に優れています。
4. コンクリート接着に優れており、湿潤面でも施工ができます。
5. 東京港埠頭㈱「棧橋劣化調査・補修マニュアル」表面塗装材の品質規格適合品です。

性状

	外観	組成	混合比 (重量比)	密度 (23℃)	可使時間 (1kg)		硬化時間 (1mm厚)	
主剤	ペースト状	エポキシ樹脂	1	1.40±0.10 [g/cm ³]	10℃	60分	10℃	40時間
硬化剤	ペースト状	変性ポリアミン	1		23℃	40分	23℃	16時間
					30℃	20分	30℃	12時間

性能

試験項目	試験方法	結果
接着性	鋼板 建研式 サンドブラスト板	乾燥面 1.5N/mm ² 以上 湿潤面 1.2N/mm ² 以上
	コンクリート 建研式 コンクリート平板	乾燥面 1.5N/mm ² 以上 湿潤面 1.2N/mm ² 以上
引張せん断接着強度	JIS K 6850 軟鋼板	8.0MPa 以上
引張強度	JIS K 7161	3.0MPa 以上
伸び率	JIS K 7161	15%
耐衝撃性	JIS K 5600-5-3 デュボン式 1/2"-500g 50cm	合格
塩水噴霧試験	1,000時間	一般部異常なし
冷熱サイクル試験	(60℃×6H-0℃×6H) / 1サイクル 50サイクル	異常なし
3%食塩水浸漬	1年 (23℃)	異常なし
水道水浸漬	1年 (23℃)	異常なし

荷姿

10kgセット 色	主剤	5.0kg
	硬化剤	5.0kg
グレー		



標準施工仕様

工程	商品名	色相	標準使用量 (kg/m ²)	標準膜厚 (μ)	施工方法	施工間隔 (23℃)
下地処理	海藻類・貝類の付着が多い場合はスクレーパー等で掻き落してください。高圧水洗、ディスクサンダー等の動力工具を用い、コンクリート面のレイタンス及び汚れその他付着物を除去してください。					直ちに
第1層目	パーミクロンガードSP	グレー	1.0~2.0	—	金ゴテ	16H~3日
第2層目	パーミクロンガードP-F	グレー	2.0	1,000	ゴムベラ・ゴムゴテ	
第3層目	パーミクロンガードP-F	グレー	2.0	1,000	ゴムベラ・ゴムゴテ	

- (注意1) 硬化中に水がかかった場合は、白っぽく仕上がります。
 (注意2) 各商品の主剤、硬化剤を規定量にて配合し、混合して下さい。
 (注意3) 主剤、硬化剤を混合したものは、可使時間以内に使用して下さい。
 (注意4) パーミクロンガードSPは、コンクリート素地の状態により使用量が変わります。
 (注意5) 必ず各工程毎に、塗膜表面の清掃を兼ねてマジクロン等で目粗した後水拭きをして下さい。
 (注意6) 耐候性、美観が必要な場合は、別途上塗りが必要となりますので、ご相談下さい。

パーミクロンガードSP

特長

1. コンクリート素地調整用の骨材既調合タイプでコテ作業性に優れています。
2. コンクリート湿潤面への付着に優れています。
3. 無溶剤タイプなので、有機溶剤中毒に対する安全性に優れています。
4. コンクリート巣穴から発生するピンホールやフクレを軽減する効果が得られます。

性状

	外観	組成	混合比 (重量比)	密度 (23℃)	可使時間 (1kg)		硬化時間 (1mm厚)	
主剤	ペースト状	エポキシ樹脂	1	1.50±0.10 [g/cm ³]	10℃	50分	10℃	20時間
硬化剤	ペースト状	変性ポリアミン	1		23℃	30分	23℃	16時間
					30℃	15分	30℃	12時間

荷姿

10kgセット 色	主剤	5.0kg
	硬化剤	5.0kg
グレー		